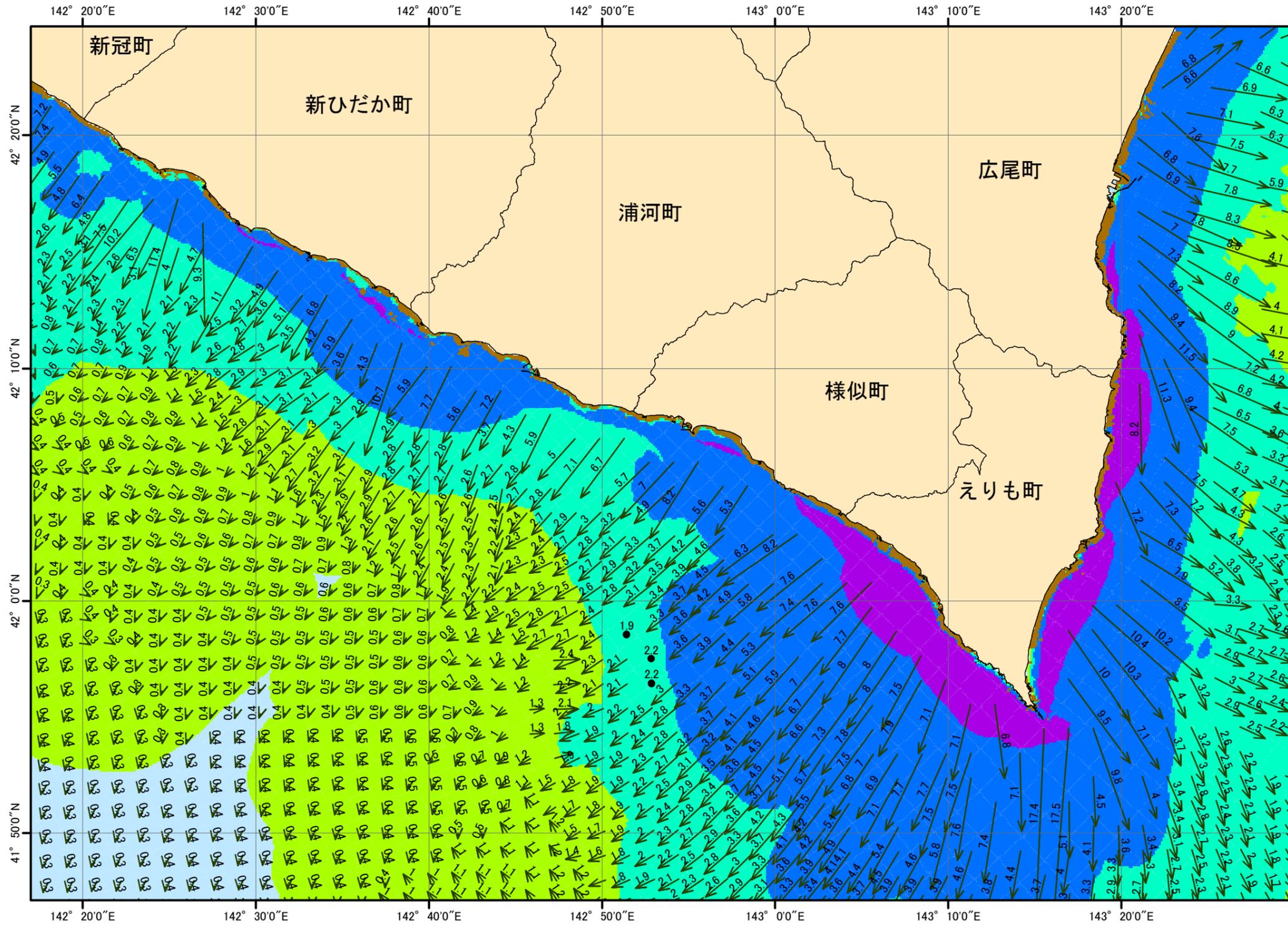


新冠町至広尾町 広域津波防災情報図(引潮図) (日本海溝(三陸・日高沖)地震)

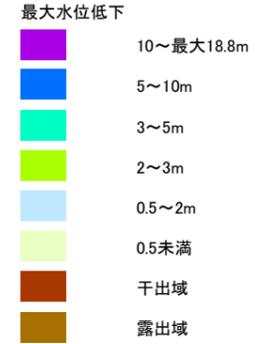
計算条件：最低水面（零位）
 隆起量：平均 -0.77m (-1 ~ 4.35m)
 Zo：0.91m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)



凡例



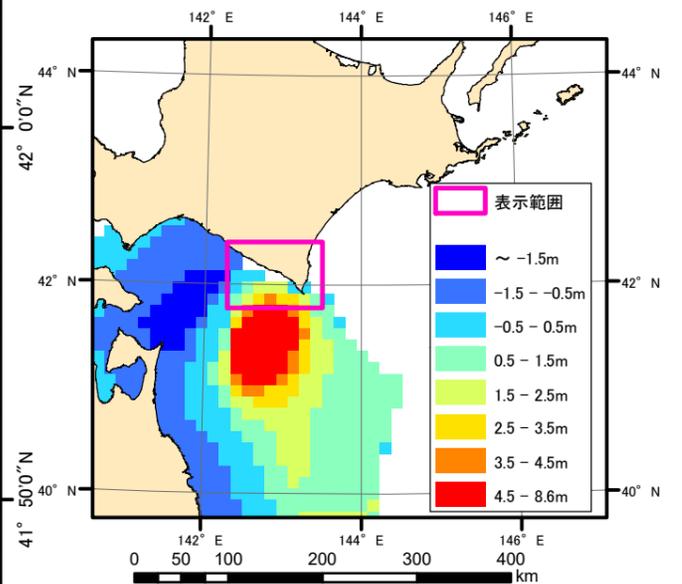
引潮時最大流 [knot]



○ 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。

○ 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみ(●)を表示した。

断層モデル

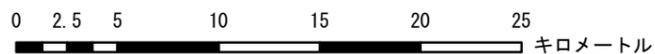


日本海溝(三陸・日高沖)モデル

モーメントマグニチュードMw	9.1
----------------	-----

本断層モデルは、内閣府の「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会」で令和2年度に公表されたモデルである。

- 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
- 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 - ・海上保安庁が保有する水深データ
 - ・国土交通省国土数値情報 (ダウンロードサイト <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> (2022年8月23日取得))



作成機関：海上保安庁
 防災情報図作成年月：令和6年8月(初版)
 地形データ作成年月：令和4年3月(初版)